



たまがわ

広報

編集と発行
 福島県石川郡玉川村役場
 大越力夫
 でんわ 川辺 1・39・124

印刷所
 須賀川市加治町69
 有限会社 円谷印刷

村のようす
 (44.12月1日現在)

世帯数 1,429戸
 人口 7,480人
 男性 3,605人
 女性 3,875人
 面積 46.62^{km}



新年のごあいさつ

村長大越力夫

輝かしい新春を迎えて、村民のみならず、共に本村の発展を祝福できますことは、誠に御同慶にたえません。昨年は、年末選挙であわただしいうちに暮れましたが、玉川第一小学校第二期工事、稚蚕共同桑園造成、曲久保開発、国道一八号線改修、千五沢ダム着工等懸案でありました事業の進捗の教育施設の整備を柱として、村発展のため邁進する所存であります。

広報も発行以来第五〇号を発行出来まことは、皆様と共に喜び申し上げます。年頭に当り、皆様の御多幸をお祈りすると共に、いっそうの御支援御協力を心からお願ひして御挨拶いたします。



年頭の辞

玉川村議会議長
 小針保三

昭和四十五年の年のはじめにあたり謹んで新年の御挨拶を申し上げます。輝かしい、初春を迎えまして、村民の皆さんとともに、新春を寿ぎ、あわせて、わが玉川村の限らない進展を御祝い出来ますことをまことに喜びとするところであります。

毎年、私共、年の改まるとともに、堅い信念のほどを誓いますが、思うような成果を挙げ得ないのが誠に残念であります。活動の良否は、直ちに村政のうえに、反映するものであり、我が玉川村議会といたしまして、住民福祉のため、御期待に添うよう、努力することを年頭にあたり御誓ひ申し上げたいと存じます。

過去の欠点は卒直に反省し、住民の心を心として、執行部と緊密な連携を保ちながら、一步、一步、確実に前進したいと思ひます。

今後、私共が果せられた、責務は、重且大なるものがあります。母畑ダムの問題をはじめ、稲作の減反を中心とした農政問題、さらには、教育施設の充実など問題は山積して居ります。このときにあたり、私共は公僕精神にのっとり、和と、協力により問題解決と村政発展のため、粉骨砕心努力するものであります。

今後は村民各位の絶大なる協力を御指導御鞭撻賜りますよう伏して御願ひ申し上げる次第であります。村民各位の御健勝と、御多幸を御祈り申し上げます。

謹賀新年

村長大越力夫	助役 矢吹幸夫	収入役 大竹保重	総務課長 円谷信男	住民課長 石井清助	事業課長 山崎甲子郎	企画室長 宗形四郎	支所長 大野金次郎	教育長 矢吹政治郎	村議会議長 小針保三	副議長 草野勇蔵	川辺区長 野崎進	蒜生区長 矢吹晋作	小高区長 佐藤忠	中区長 小針千代之助	岩法寺区長 奥野義章	竜崎区長 橋本義明	南須釜区長 大野清三郎	北須釜区長 野口勘次郎	吉区長 有賀嘉雄	山小屋区長 石森清	四辻区長 塩田清
--------	---------	----------	-----------	-----------	------------	-----------	-----------	-----------	------------	----------	----------	-----------	----------	------------	------------	-----------	-------------	-------------	----------	-----------	----------

一月の行事予定表

役場	一月の行事予定表
五日	仕事初め
六日	消防団出初式
七日	林道開設打合せ
九日	土地改良区役員会
一二日	選挙管理委員会
一三日	百日咳、ジフテリア、破傷風予防接種
一四日	妊婦及び未婚者の梅毒反応検査
一六日	保健婦補助員会議
一九日	献血車来村
一九日	世界農林業センサス調査
二〇日	員説明会
二〇日	農業委員会
二八日	土壌調査 須釜地区
二八日	市町村開拓協議会
下旬	月例監査
下旬	成人式
下旬	教育委員会
下旬	公民館

農林業の世界的

調査が行なわれます

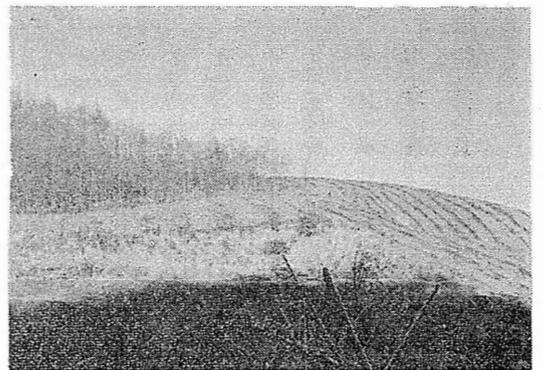
昭和四五年は、「一少、貿易自由化、など一九七〇年世界農林業セッサス」が行なわれる年です。このセッサス(調査)はFAO(国際連合、食糧農業機構)が十年に一回実施する世界的な調査です。とくにここ十年来わが国際の高度成長によって農林業は大きく変って来ましたが、米の過剰、農業の構造改善、農業人口の減

少、貿易自由化、など一九七〇年代にはさらに大きな転換を迎えようとしています。このような時期に農林行政の指針となる基本的な資料を整備し、あすの農林業を見通すため実施される本調査は重大であります。これ等の資料は税金の賦課には使用致しませんから正直な報告をして下さい。

二月一日より次の調査員の方々が御宅を訪問致しますので御協力下さい。	北須金	矢吹正美
岩法寺	大竹代一	瀬谷喜代次
竜崎	村越正臣	草野光重
仁井田保雄	山小屋	矢吹義三
小林滋	山新田	草野安治
鈴木吉典	四辻新田	石井嘉一
吉田宇一	青井沢	須田正雄
小針英章	千五沢	青山孝
車田利男	南須金	木戸順助
車田ナカキ	相桑伝吉	大野俊久
三輪貞夫	塩沢馨之進	久
溝井義明	円谷房夫	
真弓敬吉	阿部正記	
双里正義	須釜信好	
熊田富雄	佐藤四郎一	
鈴木由之助		

杉・松・ひのきの植林について

石川地方森林組合



皆さん現在県に於ては五・六山造りと申されて五年間に六万ヘクタールの造林を計画指導中でありませう。皆さん計画的に植林を実施されておること存じますが、当石川地方の造林は他地区等に比べて非常に遅れて居る現況であります。現在造林補助金として大体苗木代金程度を頂いて居ります。この間に各人の所有する落葉樹林を杉、松、ひのきに切り替えて植林されますようお願いします。山造りには写真のように容易に地帯が出来伐採した草木は一、二年に

れて五年間に六万ヘクタールの造林を計画指導中でありませう。皆さん計画的に植林を実施されておること存じますが、当石川地方の造林は他地区等に比べて非常に遅れて居る現況であります。現在造林補助金として大体苗木代金程度を頂いて居ります。この間に各人の所有する落葉樹林を杉、松、ひのきに切り替えて植林されますようお願いします。山造りには写真のように容易に地帯が出来伐採した草木は一、二年に

して腐蝕いたし肥料になり且つ刈払い等も心配になるような事なく寧ろ面積が縮小されて一挙両得となるかと存じます。現在の雑木は殆んど人夫賃にもならない代価でありますので山に捨てている有様で組合では皆さんの家庭で手不足のため植林の出来ない場合は組合に相談下さい。当組合でも御要望に応ずるよう開発課を設け、現在では四〇名の入夫を有して仕事をいたしておりますから御利用下さい。

もうすぐ入学や入園する日が迫ってきました。なにかと不安や期待で、いっばいだらうと思ひます。ぜひこれだけは入園入学までというものをいくつか上げてみたいと思ひます。

1 自分の思っていることをはきはきといえる子どもでありたい。

2 友達となかよく遊ぶ子どもでありたい。

3 次に大小便がきちんと出来ること。

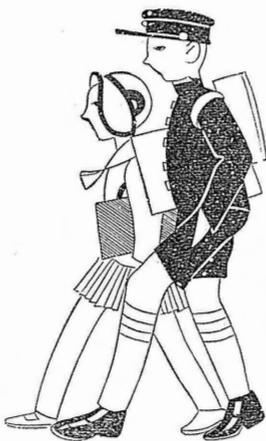
4 自分で、着たり脱いだり出来ない子ども。

5 自分で調べることを好む子ども。

6 自分でやることを好む子ども。

7 自分でやることを好む子ども。

入学・入園児をもつ親に



1 子どもの間はひとりひとりの人間として他のなにものにもかえられない尊いものだと思ひます。小さい時から自分を大切にすることが最も必要です。そのためには、自分の思っ

ていく上での要求を持つ子どもにしておきたいと思ひます。

2 友達となかよく遊ぶ子どもでありたい。

3 次に大小便がきちんと出来ること。

4 自分で、着たり脱いだり出来ない子ども。

5 自分で調べることを好む子ども。

6 自分でやることを好む子ども。

7 自分でやることを好む子ども。

子どもを交通事故から守りましょう

考えてほしいことを上げてみますと、

1 趣味「子ども」と云うことにならないように、子どもを可愛がるあまり子どもを愛玩物にしていませんか。

2 一つ一つ自信をあたえてほしい。子どもが自分からいろいろなるものに取り組んでいくのはどんな小さなことでも自分でやれたと云う達成感からです。

子どもは一人の人間です。自信を高めたいためです。

子どもは一人の人間です。自信を高めたためです。

子どもは一人の人間です。自信を高めたためです。

子どもは一人の人間です。自信を高めたためです。

ドライバード

冬の安全運転知識

雪道やアイスバーンでは、滑りやすいので、危険防止のため特別の運転操作が必要です。

●走る前のチェックポイント

○タイヤの交換

雪が降る前にスノータイヤをとりつけ、雪が降ってからあわてなようにする。

○タイヤチェーン

雪道に一番強いのはタイヤチェーンです。完全なチェーン組は必ず車に積んでおくこと。

○不凍液の注入

ラジエターに水と不凍液をまぜて入れておくこと。不凍液を入れる比率は寒さや車種によって違ってくるのでガソリンスタンド等で相談して下さい。

○エンジンの調整

安全運転をするために、配線、プラグの点検、オイル交換など途中で立往生しないようにエンジンを調整しておく。

○ヒーターの調節

ウィンドの窓ガラスや、車内のくもりをなくし、視界をよくするために、ヒーターの調節の仕方を知って

灯、尾灯の不備は追突事故のもと。

○マフラーの点検

ガス洩れに注意する

○ブレーキの調整

ブレーキの片ぎきは危険です。特に念入りに調整すること。

○安全ベルト

ベルトを使用していると、予期しないスリップによる事故から身を守る事ができます

●危険を防ぐには

○急発進はやめよう

滑りやすい道路ではアクセルを軽く踏み込み、車輪を空転させないように少しづつ強くする。

○ハンドルの切り過ぎは危険です

ブレーキのかけ過ぎは、横滑りを起こして危険です。早目にゆっくりとかけましょう。

○ロッキングによる発進

雪の深い時は、車をロッキングさせ、その反動を利用して発進させることが有効です。前後に動かすことに距離を大きく平らな跡を長くすることによって

すときは、常に前輪を真直に発進します。

○停止距離

ブレーキは、タイヤの条件、路面の条件、速度、運転者の反応の早さ、停止技術によって停止距離が違ってくるので、覚えておかなければなりません。

○気温の変化に注意しよう

外気の急激な変りめの路面は危険です。この場合は、車を止めて確める位の心がけが

●安全運転の方法

○雪道での交差

雪が水のわだちによって路面抵抗が変るとハンドル操作に関係なく差動機が動き、横滑りの原因となります。

○氷雪道路の通行

アクセルペダルを急に踏んだりのはなしたりすると、横滑りの原因となります。速度を一

必要です。

○車の下回りの氷結に注意しよう

前車輪のフェンダーの下に積った雪やどろが固く凍りつき、ハンドル操作の自由を失なうことがあるので、氷結に注意すること。

○冬期間の視界

視界の悪いときの運転には特別の注意が必要です。徐行運転をするなり吹雪のおさまるのを待つ位の心がけが必要

○曲り角の通行

曲り角では、エンジンブレーキを使い徐行します。

○氷雪道路の通行

アクセルペダルを急に踏んだりのはなしたりすると、横滑りの原因となります。速度を一

定に保つようにアクセルペダルの踏みかけんを調整します。

○積雪道路の通行

車の進行方向と車輪の向は常に平行するよううにハンドルを確実に握り、とられないようにします。進行方向に合わせて、ハンドルをこまかく操作して修正します。

○下り坂の通行

下り坂では、エンジンブレーキとフットブ

○上り坂の通行

坂路では、平地に比較して大きな駆動力が必要で、坂道にかかる前でも減速し、坂道の長さや勾配を頭において、車輪を空転させないように一気に登ることを避けてください。

○踏切の通過

踏切では変速操作をしてはいけません。変速操作の失敗等から、エンストしたり、駆動輪が空転することもあります。

○追越し

追越しは、できる限りゆるやかな角度で行ないます。(安全第一)元の進路に戻るときでも急に入らないようにして横滑りをできる限り防ぐことです。

○降雪中の通行

降雪中は、視界が悪いので徐行して安全を確認することです。前照灯、霧灯、尾灯などにより自車の進行方向を他車に知らせることが大切です。



3ヶ月天候予報

1月～3月

(概況)

北極方面の寒気が年々強まっており、今冬も沿海州北方まで時々南下する傾向があります。このため一時的大雪が見込まれ、天候の変動が大きいでしょう。3月は全般に高温に経過する見込みで多雪地帯では、なだれのおそれがあります。

(気温)

1月——月平均では平年並みですが寒暖の変動が大きい見込みです。特に寒さの厳しい期間は、年始めころと月半ばおよび月末ころに見込まれます。

2月——全般に寒さの厳しい日が多く、月平均では平年並みかやや低めになるでしょう。しかし月末には寒さがゆるむ見込みです。

3月——前半は温暖な日が多いですが、後半には一時寒さの戻りがある見込みです。月平均ではやや高いでしょう。

(降水量及び積雪)

1月——月初めころと月半ば及び月末ころは大陸の高気圧が発達し数日風雪が強まり、山岳方面では一時的大雪のおそれがあります。しかし、その他の期間は冬型はゆるみ比較的穏かでしょう。月の降水量は全般に平年並みかやや少ない見込みです。

2月——大陸性高気圧が発達し、冬型の気圧配置が持続しやすいので中通りでは乾燥した晴れの日が多い見込みです。しかし月末に南岸を通る低気圧の影響で中通りでも一時的大雪があるかも知れません。月の降水量及び積雪は中通りではやや少ない見込みです。

3月——前半は冬型が弱まり、移動性高気圧におおわれやすいので天気は過期的に変わりますが後半には冬型に戻り、山岳では一時風雪の強まる期間があるでしょう。降水量は全般に平年並みかやや多めの見込みです。

食品を買う時の 注意事項

- 容器に入っている食品の大部分には、添加物、製造年月日、製造業者名、販売業者名などの標示があります。よく調べて買います。
- 日光の当る場所に陳列された商品はさげましょう。
- 外見や体裁にとらわれず、いろいろ調べてから買います。
- 缶やパックの破損、ゆがみ、サビなどをよく調べ、完全な包装のものを選びましょう。
- 冷凍食品は、零下十五度以下に設備されたストッカーから、よく凍ったものを買います。
- 冷凍食品は、解凍したものの保存はやめましょう。
- 開缶、開封したら早めに食べましょう。
- 悪い臭いがするものは、食べないようにしましょう。
- 一度冷却した食品は零下五度以下に、加熱した食品は一六、一五度以上で保存しましょう。
- 冷蔵車を過信しないで、長期の保存はやめましょう。
- 冷凍食品を解凍したらすぐ調理しましょう。
- 冷凍食品は、必要な分だけ解凍しましょう。
- 開缶、開封したら早めに食べましょう。
- 悪い臭いがするものは、食べないようにしましょう。

杉山 溝井 一郎

目にとまるさぎりの流れ早けれど杉の秀群のぬれて動かず
木をきりて植へし杉苗いくらかは伸びを見せたり編目の如く
青葉の中に食ふめしうましのぞくかに小鳥は鳴けり前に後に
早霜を報ずる朝のテレビなり桑つみ急ぐ朝戸出寒し
蚕の眠る室に鳴きつぐはたをりの声にひっそり火をつぎにけり

正月 閑 根 栖 泉

書初の絵を描きさして孫ねむる初日かげ枯草の穂のなびきけり夢のせて七十年の穂の初日の出遠き孫をかたらい妻の縫い初め落葉焚く老舗の庭の奥見えて雲みだす風の迅さや岳の雪冬鴨や朝のねむりを乱しけり風いてて魚紋をみだす筆の架

は、食べないようにし
常な味や舌に刺激がある物は食べないようにし
口に入れたとき、異



今年もすでに各地でカゼの流行が報じられています。一般に急性鼻いんとていすが、これまでの統計から見るとカゼの統計から見るとカゼは十一月〜十二月ごろからはやり出し、翌年の二月ごろをピークとして三月ごろまで続きます。

①ウイルスによるもの

お誕生おめでとう

お誕生おめでとう

十二月分の出生届書から

- | | | | |
|-----|-------|------|----|
| 部 落 | 出生児氏名 | 世帯主名 | 続柄 |
| 藤生 | 真弓保彦 | 善次 | 二男 |
| 小高 | 溝井和美 | 直次 | 孫 |
| 岩法寺 | 太田秀幸 | 秀明 | 長男 |
| 南須金 | 大野浩彦 | 一重 | 孫 |
| 大越 | 福和彦 | 二重 | 孫 |
| 大野 | 幸浩 | 吉重 | 二男 |
| 大越 | 典幸 | 吉重 | 二男 |
| 佐藤 | 広行 | 孫 | 二男 |

②細菌によるもの
二衣服などのコントロールで、温度の変化に注意する。第三ウイルスに感染しやすい人ごみなどへの外出をひかえる。第四うがいと励行する。第五不摂生を避け、栄養をとり体力をつける。などが予防の重要な役割を果します。流行期をむかえ個人個人が気をつけてカゼにかからないように予防として、第一予防とすることは、第一にワクチンの予防接種を受けることです。第

神詣で 三輪 貞夫

寂として声なく
静まりかへった
神域の
いでつく
大地を踏みしめて
社殿の前に
拍手がひびく
このときの心境こそ
新年を迎える人々の
心である
すべてが新しく
すべてが清潔に
なんの疑念もなく
唯
本年も平和であり
幸多い年であることを
祈る

ご逝去お悔み申し上げます

(十二月分の死亡届書から)

- | | | | |
|------|-------|------|-----|
| 部 落 | 死亡者氏名 | 世帯主名 | 続柄 |
| 南須金 | 増子一馬 | 主 | 一の父 |
| 北須金 | 西館志女子 | コト | 長女 |
| 矢吹清蔵 | 吉之助 | 父 | 女 |

村民芸能大会のお知らせ

公民館主催、玉川村民芸能大会を次により開催します。

一、日時 二月八日午前十時から

二、会場 泉中学校屋

尚、今回よりこの地方で昔から生活の中で唄い伝えられてきた唄(祝、仕事、遊び、信

先月の日誌より 十二月

- | | | |
|--------|-----|-------------|
| 役 場 | 2日 | 土地改良区総代 |
| | 5日 | 選挙管理委員会 |
| | 7日 | 衆議院議員選挙 |
| | 9日 | 月例監査 |
| | 11日 | 農業委員会 |
| | 15日 | 結核検診 |
| | 16日 | 総務委員会 |
| | | 農業所得標準率 |
| | | 作成事務協議会 |
| | | 文教厚生常任委員会 |
| | 18日 | 第四回定例村議会 |
| | 22日 | 選挙啓発打合せ |
| | 24日 | 選挙管理委員会 |
| | 26日 | 御用納め |
| | 27日 | 衆議院議員総選挙投票日 |
| 公民館 | 5日 | 教育委員会 |
| 和裁学級開講 | | |

編集後記

◎新年おめでとう
うございます。
昨年は皆様のご協力とご支援により無事に広報を発行することができました。
今年も昨年同様よろしくお願い致します。
◎今年には安保条約改正の年であり、また、世界の国が参加して行われる大阪万国博の年でもあります。世界各国に遅れないよう足並みを揃え、希望にあふれた年であり、希望にあふれた年であることを祈ります。御多幸をお祈り申し上げます。



仰等の唄)で、今忘れ去られようとしている古い故郷のうたが参加されます。